

各分野における主な提案品目及び検討方針等について（案）

1．各分野における主な提案品目について（資料 4 - 2 別紙参照）

特定調達品目に係る新規の提案品目や既存品目の判断の基準等の見直しに関する提案募集を実施（6 月 1 日から 6 月 26 日の約 1 ヶ月間）したところ、資料 4 - 1 に示したとおり、物品 20 品目、役務 6 品目、公共工事 5 品目¹の計 31 品目の提案があった。

2．提案品目及び提案内容に係る検討方針等

各品目の提案内容及び留意点等を踏まえた物品・役務の現段階における検討方針等は、以下のとおりである。

なお、今後、必要に応じて提案者に対する追加資料の提出依頼、ヒアリングの実施等を行い、提案品目の環境負荷低減効果、供給状況等を調査・確認し、新規の追加・判断の基準等の見直しについて検討するものとする。

（1）紙類

○ コピー用紙及び印刷用紙

- 総合評価指標において、指標項目である「その他の持続可能性を目指したパルプ」の重み付けを森林認証パルプ、間伐材パルプと同一にすべき
 - ➔ 平成 25 年度に設置した「古紙の定義等に係る専門委員会」において紙類の総合評価値の算定に係る指標項目、重み付けについて検討を実施済

（2）文具類

ボールペン、マーキングペン、のり（テープ）及び事務用修正具（テープ）

- 文具類共通の判断の基準に加え個別の品目の判断の基準に詰替製品であることを追加すべき（消耗品が交換可能又は補充可能等）
 - ➔ 長期使用、廃棄物削減の観点から検討を実施。なお、本年 4 月に制定されたエコマーク認定基準²との整合について検討が必要

¹ 他にロングリスト掲載品目への追加提案 21 品目

² 商品類型 No.112「文具・事務用品 Version2」

グラウンド用白線

- 石灰石採掘時に発生する鉱業廃棄物を再生材料の定義に追加すべき
 - ➔ 廃棄物削減、未利用資源の有効利用の観点から検討を実施。なお、鉱業廃棄物の重金属等有害物質の含有・溶出に関する確認が必要

気泡緩衝材

- 再生材料又は植物由来のポリエチレンを使用した気泡緩衝材を特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績、市場への供給状況等の確認が必要

(3) オフィス家具等

○ いす、ローパーティション

- 植物を原料とする非生分解性の合成繊維を判断の基準に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果の確認を含め、繊維製品に係る専門委員会において検討

(4) エアコンディショナー等

エアコンディショナー

- 家庭用エアコンディショナー及び店舗・事務所用エアコンディショナーの冷媒に使用される物質の地球温暖化係数を 750 以下³にすべき(家庭用については配慮事項から判断の基準への格上げ)
 - ➔ 該当製品の市場への供給状況等を踏まえ、地球温暖化対策の観点から検討を実施

ガスヒートポンプ式冷暖房機

- 成績係数に係る JIS 規格の改定に伴い判断の基準を見直すべき
 - ➔ JIS 規格の改定が本年 10 月に予定されており、性能指標の APF(期間成績係数)の算出方法が変更。新たな JIS 規格に則した判断の基準の設定が必要

換気扇

- 太陽光発電を電源とした換気扇を特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果、市場への供給状況、国等の機関における調達実績等の確認が必要

³ 家庭用エアコンディショナーについては現行の基本方針において「冷媒に使用される物質の地球温暖化係数は 750 以下であること」を配慮事項として設定

(5) 温水器等

○ 瞬間式小型電気温水器

- 電氣的制御により通水を検知して加熱する瞬間式電気温水器を特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績等の確認が必要

(6) 照明

○ CCFL 蛍光灯

- CCFL ランプを特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 省エネルギー、長期使用等の環境負荷低減効果（現行品目の蛍光灯、LED との比較）の確認とともに、JIS 等の規格が策定されていないことから性能、品質面の確認・測定方法等に係る検討が必要

(7) 自動車等

○ 自動車

- 車輦内装材に植物を原料とする非生分解性の合成繊維を使用することを配慮事項として設定すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果の確認を含め、繊維製品に係る専門委員会において検討

(8) 制服・作業服

○ 靴・履物

- 繊維部分に植物を原料とする非生分解性の合成繊維を使用した靴・履物を特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果の確認を含め、繊維製品に係る専門委員会において検討

(9) その他繊維製品

○ 帽子用消臭抗菌吸湿具

- 竹繊維・竹炭を使用した帽子用消臭・抗菌・吸湿具を特定調達品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果、市場への供給状況、国等の機関における調達実績及び調達可能性等の確認が必要

(10) 災害備蓄用品

○ 非常用携帯電話充電用電源を特定調達品目に追加すべき

- 非常時利用のために長期間保存可能な携帯電話用電源
 - ➔ 環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績、市場への供給状況等の確認が必要

(11) その他

○ ポット型浄水器

- 家庭用ポット型浄水器及び交換カートリッジを品目に追加すべき
 - ➔ 環境負荷低減効果、市場における供給状況、国等の機関における調達実績及び調達可能性等の確認が必要

(12) 役務

印刷

- 「古紙リサイクル適性ランクリスト」の B ランクの紙（抄色紙、ファンシーペーパー、グラシンペーパー、インディアペーパー）も印刷物の材料として使用可とすべき
 - ➔ 「紙」から「紙」へのリサイクルを一層促進するために、国等の機関は、原則として「古紙リサイクル適性ランクリスト」の A ランクの印刷資材を使用することとしている。なお、「古紙リサイクル適性ランクリスト」の検討状況を踏まえ、印刷の判断の基準等への適切な反映を図る
- 水なし印刷（水現像方式）による印刷物であることを判断の基準に追加すべき
 - ➔ 水なし印刷による印刷物の提供が可能な事業者の確認が必要
- カーボンフットプリントが算定された印刷物であることを判断の基準に追加すべき
 - ➔ カーボンフットプリントの算定された印刷物の提供が可能な事業者、算定に係るコスト等の確認が必要。なお、プレミアム基準としての活用を考慮

食堂、庁舎管理（清掃）

- 業務に使用する洗剤の原料として廃油又は動植物油脂を使用している場合、廃油の最低配合率を設定するとともに、廃油以外の原料については合法性の確認をすべき
 - ➔ 廃油の最低配合率を設定した場合の市場における供給状況の確認、他の原料に係る合法性の確認の実現可能性の検討が必要

各分野における主な提案品目（物品・役務）

分野	主な提案品目等	見直し・新規追加	提案の内容（判断の基準の考え方等）	検討に当たっての留意点等
紙類	コピー用紙、印刷用紙	見直し	その他持続性を目指した原料の調達方針に基づいて使用するパルプの重み付けの見直し（森林認証材パルプ、間伐材パルプと同等とする）等	平成25年度に古紙等の定義に係る専門委員会において検討を実施済
文具類	ボールペン、マーキングペン、のり（テープ）、事務用修正具（テープ）	見直し	現行の判断の基準に加え、詰め替え製品であることを判断の基準に追加	長期使用、廃棄物の削減の観点から検討を実施 エコマーク認定基準との整合性の確認
	グラウンド用白線	見直し	再生材料の定義に、石灰石採掘時に集積場に廃棄された鉱業廃棄物を追加	廃棄物削減、未利用資源の有効利用の観点から検討を実施 有害物質等の含有に関する確認が必要
	気泡緩衝材	新規追加	判断の基準として、再生材料（使用済みポリエチレン）又はグリーンポリエチレン（植物由来のポリエチレン）を10%使用したものであること	国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果、市場への供給状況等の確認が必要
オフィス家具等	いす、ローパーティション	見直し	植物を原料とする非生分解性の合成繊維の使用を判断の基準に追加	繊維製品専門委員会において検討
エアコンディショナー等	エアコンディショナー	見直し	冷媒に使用される物質の地球温暖化係数が750以下であることを判断の基準に追加（家庭用、店舗・事務所用）	地球温暖化対策の観点から検討を実施
	ガスヒートポンプ式冷暖房機	見直し	成績係数に係るJISの改定に伴う見直し等	JIS規格の改定は本年10月を予定
	換気扇	新規追加	判断の基準として、太陽光発電を電源とし、筐体は既存製品を活用すること	国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果の確認が必要
温水器等	瞬間式小型電気温水器	新規追加	判断の基準として、電氣的制御により通水を検知して加温するものであること	国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果の確認が必要
照明	CCFL蛍光灯	新規追加	判断の基準として、省エネ、高効率、長寿命であること	省エネ、長期使用等の環境負荷低減効果の確認、JIS等の規格が策定されていないことから性能面、品質面の確認方法等の検討が必要

分野	主な提案品目等	見直し・新規追加	提案の内容（判断の基準の考え方等）	検討に当たっての留意点等
自動車等	BIO-PET製車輻内装材を使用した自動車	見直し	植物を原料とする非生分解性の合成繊維の使用を配慮事項に追加	繊維製品専門委員会において検討
制服・作業服	BIO-PET製靴・履物	新規追加	判断の基準として、植物を原料とする非生分解性の合成繊維を使用していること	繊維製品専門委員会において検討
その他繊維製品	帽子用消臭抗菌吸湿具（びっ汗クールヘッドパッド）	新規追加	判断の基準として、原料に竹炭繊維を使用していること	環境負荷低減効果、供給状況、国等の機関における調達可能性等の確認
災害備蓄用品	非常用携帯電話充電用電源	新規追加	判断の基準として、保証期間が3年以上かつエネルギー密度が120Wh/kg以上であること	環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績等の確認が必要
その他	家庭用ポット型浄水器および交換カートリッジ	新規追加	判断の基準として、濾材として活性炭が使用されていること	国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果の確認が必要
役務	印刷	見直し	古紙リサイクル適性ランクBランクの紙も認めるとともに、ランクリストの見直し	原則として国等の機関は「紙」から「紙」へのリサイクルの促進に注力 古紙リサイクル適性ランクリストの見直しを適切に反映
	印刷	見直し	判断の基準として下記を追加 湿し水の不使用 カーボンフットプリント（CFP）によりライフサイクルにおける温室効果ガス排出量を見える化した印刷物	プレミアム基準としての活用を考慮
	印刷	見直し	判断の基準として、カーボンフットプリント（CFP）によりライフサイクルにおける温室効果ガス排出量を見える化した印刷物であることを追加	プレミアム基準としての活用を考慮
	食堂：廃食油又は合法性が確認された原料を使用した洗剤	見直し	判断の基準として、原料生産にあたる合法性の担保、廃油が使用される場合の最低配合率を追加	市場への供給状況、合法性の確認方法及びその実現可能性の確認
	清掃：廃食油又は合法性が確認された原料を使用した洗剤	見直し	判断の基準として、原料生産にあたる合法性の担保、廃油が使用される場合の最低配合率を追加	市場への供給状況、合法性の確認方法及びその実現可能性の確認

各分野における主な提案等（公共工事）

新規提案品目

分野	提案品目(個別品目名)	判断の基準の考え方
資材	再生PETを利用した鋼製フェンス	リサイクル
	木材・プラスチック再生複合材(WPRC)を用いた外構・外装製品	リサイクル
	古紙を使用した包装容器	リサイクル
	花き	省エネルギー
共通	公共工事共通配慮事項の見直し提案	-

ロングリスト掲載品目

分野	提案品目(統合品目名)	判断の基準の考え方
資材	再生プラスチックを利用した建材【1】	リサイクル
	再施骨材Lを用いたコンクリート【1】	リサイクル
	再生骨材Mを用いたコンクリート【2】	リサイクル
	コンクリート用再生骨材H【1】	リサイクル
	有害物質を含有しない路面補修用常温合材【1】	有害化学物質
	高炉スラグ微粉末を用いたプレキャストコンクリート製品【1】	リサイクル
	道路用エコスラグ【1】	リサイクル
	下水汚泥焼却灰混入アスファルト混合物【1】	リサイクル
	下水汚泥焼却灰を用いたコンクリート製品【1】	リサイクル
	副産物を用いたコンクリート【1】	リサイクル
	再生骨材Mを用いたコンクリート製品【1】	リサイクル
	ペーパースラッジを用いた土質改良材【1】	リサイクル
	天然繊維を用いたドレーン材【1】	リサイクル
	ガラス用光触媒クリア塗料【1】	省エネルギー
	再生セメントを用いたモルタル【1】	リサイクル
	再生セメント【1】	リサイクル
工法	省資源型表面処理工法【1】	省エネルギー
目的物	遮熱性舗装【1】	ヒートアイランド抑制
	保水性舗装【2】	ヒートアイランド抑制

【】内は個別提案品目数